

# 宇和島圏域における「流域治水」の取り組み

洪水、雨水出水、津波、高潮の水災害に対して、各種施設整備や住民の避難支援対策に取り組んできたところであるが、近年の気候変動の影響による水災害リスクの増大に備え、大規模氾濫に関する減災対策協議会では、水災害からの“逃げ遅れゼロ”に加え「住み続けられるまちづくり」を目指して、流域のあらゆる関係者が協働し、多様な防災・減災対策を講ずる「流域治水」に取り組む。

## 宇和島圏域における流域治水の取組方針

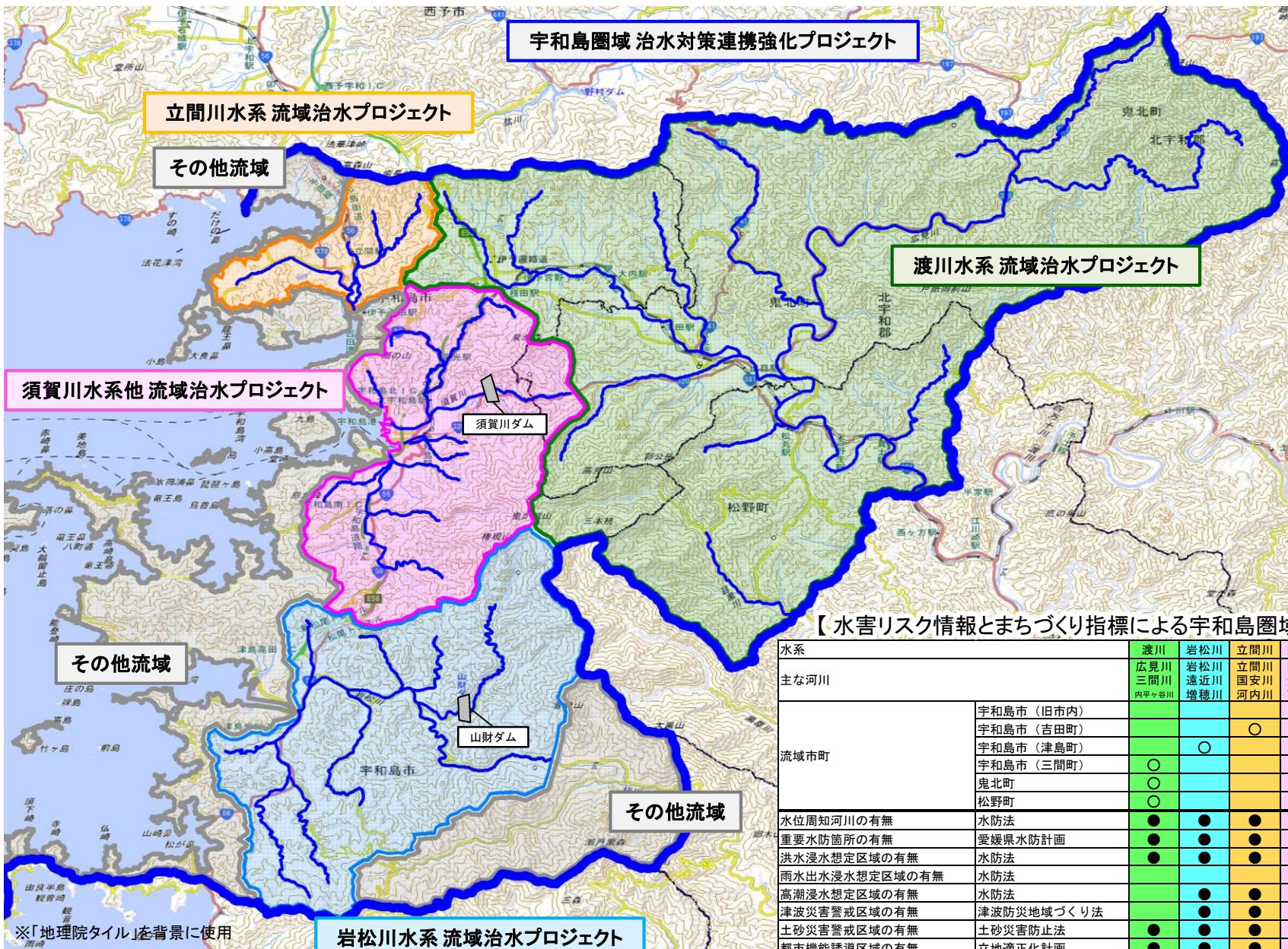
### ① 圏域治水対策連携強化プロジェクト … 管内の全流域（「水位周知河川を含む流域」及び「その他流域」）

●圏域全体において「流域治水」の考え方を取り入れながら、関係機関の連携による河川・流域での対策や緊急的な対応に加え、地域と一体となった防災・減災対策に取り組む。

### ② 流域治水プロジェクト … 水位周知河川（広見川、三間川、須賀川、岩松川、立間川）を含む流域

●大規模氾濫等により、地域の住民生活や経済活動に甚大な被害の発生が想定されることから、個別の流域治水プロジェクトを策定し、流域特性に応じた「流域治水対策」に取り組む。

※水位周知河川：水害による被害の軽減を図るため、洪水特別警戒水位を定め、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図及び洪水ハザードマップを公表



- ### 宇和島圏域「流域治水」の主な取り組み
- 河川における対策
    - ◎河川整備計画等に基づく河川改修の推進
    - ◎ボトルネック解消等の局部改良による治水安全度の早期向上
    - ◎河床掘削や樹木伐採による河川機能の確保
  - 流域における対策
    - ◎砂防施設・治山施設の整備による土砂・流木の流出抑制対策
    - ◎ダムの事前放流や防災調整池等による雨水貯留の検討
    - ◎森林整備による水源涵養機能（洪水緩和機能）の向上
    - ◎ライフラインの防災・減災対策
    - ◎大規模出水に備えた内水氾濫対策の推進
    - ◎津波、高潮対策の推進
  - 地域と連携した対策
    - ◎住民・地域・企業、まち全体で取り組む減災対策
    - ◎地域防災機能の強化
    - ◎「逃げ遅れゼロ」に向けた避難体制強化
- (関係者で連携して、詳細な内容や新たな対策を検討する)

【水害リスク情報とまちづくり指標による宇和島圏域の流域治水検討表】

水系	渡川	岩松川	立間川	須賀川	来村川	神田川	辰野川	広見川	畑枝川	成谷川	日ノ地川	渡川	鶴間川	立間尻川	本谷川	神田川	松田川	その他	
主な河川	広見川 三間川 内平ヶ谷川	岩松川 増穂川	立間川 河内川	須賀川 光満川 高車川	来村川 内平川	神田川	辰野川	広見川	畑枝川	成谷川	日ノ地川	渡川	鶴間川	立間尻川	本谷川	神田川	横川		
流域市町	宇和島市（旧市内）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	宇和島市（吉田町）		○																
	宇和島市（津島町）		○												○	○	○	○	○
	宇和島市（三間町）	○																	
	鬼北町	○																	
松野町	○																		
水位周知河川の有無	●	●	●	●															
重要水防箇所の有無	●	●	●	●	●														
洪水浸水想定区域の有無	●	●	●	●															
雨水出水浸水想定区域の有無	●	●	●	●															
高潮浸水想定区域の有無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
津波災害警戒区域の有無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
土砂災害警戒区域の有無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
都市機能誘導区域の有無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
居住誘導区域の有無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
流域治水の方針	流域P	流域P	流域P																流域P

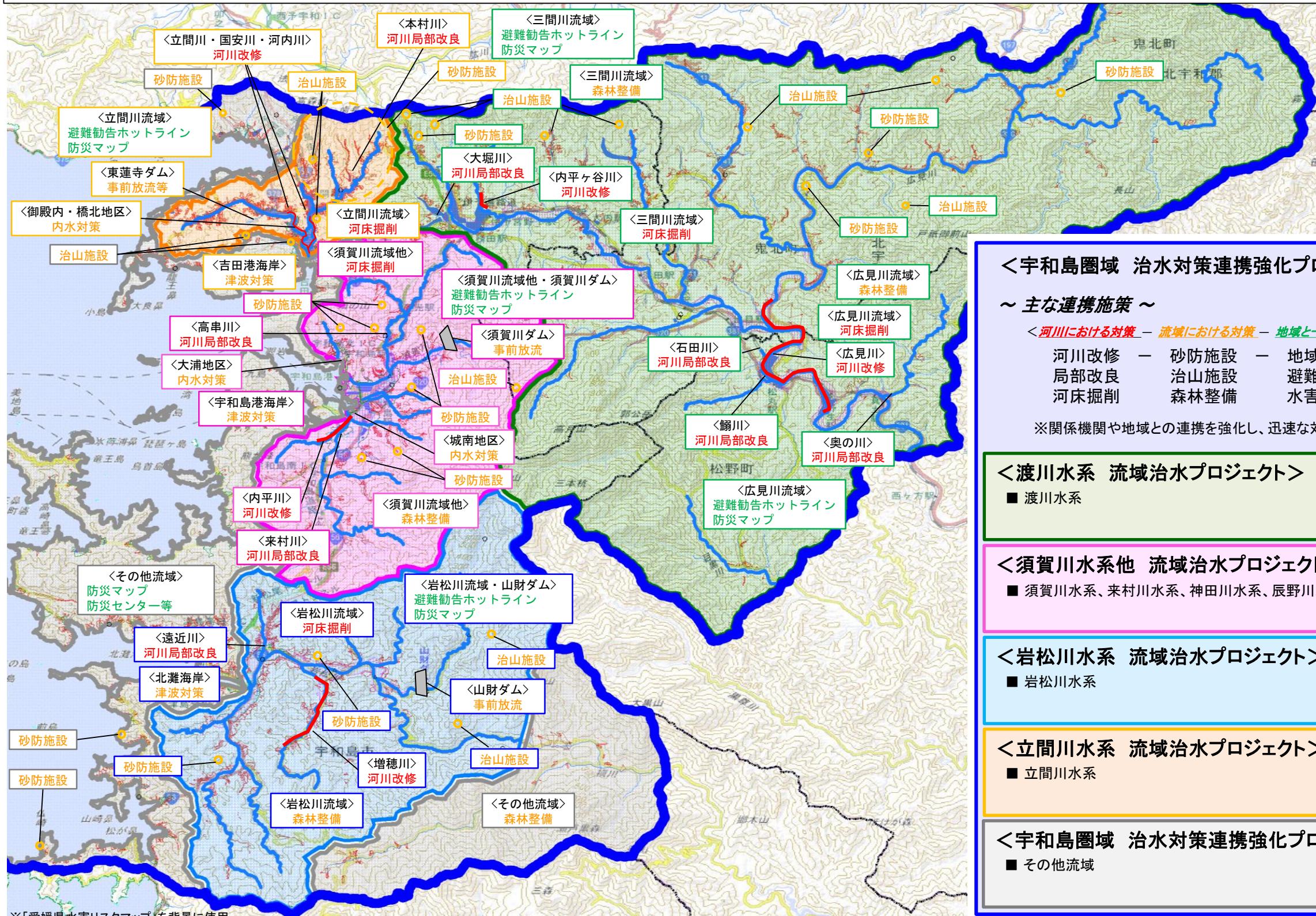
※「地理院タイル」を背景に使用

# 宇和島圏域 治水対策連携強化プロジェクト [対策内容]

～ 【宇和島市・鬼北町・松野町】うわじま圏域の文化・産業・暮らしを守る防災・減災対策の推進 ～

流域全体において「流域治水」の考え方を取り入れながら、関係機関の連携による河川・流域での対策や緊急的な対応に加え、地域と一体となった防災・減災対策に取り組む。

- ①河川、下水、海岸、砂防、治山等に関わる機関の連携強化（事業間連携など）による相乗効果を起こす。
- ②地域の防災機能の強化や住民・地域・企業、まち全体で減災対策に取り組むなど、地域と連携して取り組む。



**<宇和島圏域 治水対策連携強化プロジェクト>**

～ 主な連携施策 ～

<河川における対策>	<流域における対策>	<地域と一体となった対策>
河川改修 局部改良 河床掘削	砂防施設 治山施設 森林整備	地域防災機能の強化 避難行動の支援 水害リスク情報の提供

※関係機関や地域との連携を強化し、迅速な対応に努める。

---

**<渡川水系 流域治水プロジェクト>**

■ 渡川水系 (令和3年12月時点)

---

**<須賀川水系他 流域治水プロジェクト>**

■ 須賀川水系、来村川水系、神田川水系、辰野川水系、広見川水系、畑枝川水系 (令和3年12月時点)

---

**<岩松川水系 流域治水プロジェクト>**

■ 岩松川水系 (令和3年12月時点)

---

**<立間川水系 流域治水プロジェクト>**

■ 立間川水系 (令和3年12月時点)

---

**<宇和島圏域 治水対策連携強化プロジェクト>**

■ その他流域 (令和3年12月時点)

※「愛媛県水害リスクマップ」を背景に使用